

比較選定のポイント

【バージョンアップ頻度は？】

大手メーカーが開発したシステムはバージョンアップが数年に一度の場合や、すでにサービス終了を予定をしている場合があります。バージョンアップの頻度は継続的にサービスを利用するうえでの重要な指標となります。

【わかりやすく誰でも簡単に使えるか？】

災害時にマニュアルを読まないで利用できないのでは使い物になりません。管理者もユーザーも、わかりやすく直感的に利用できることが重要です。**無料のトライアル**を試して、操作性や使いやすさを確認することは非常に大切です。

【登録やメンテナンスが簡単か？】

登録や運用時のメンテナンスの大変さは製品によって大きく違う点です。無理なく運用し続けるためには、簡単に管理・運用しやすいものを選ぶことが、スムーズで快適な導入や運用の鍵となります。

【メーカーの開発コンセプトは？】

安くても高くても値段と質は比例していないのが現状です。メーカーの開発コンセプトが自社の目的に沿っているか、ユーザ目線で行なわれているかも重要なポイントです。

安否確認システムの違い、選定ポイント

安否コールが選ばれる理由とは？



ID・パスワードが不要

パスワード管理がないため、ユーザーも管理者もラクラク



マニュアル不要!使いやすい画面デザイン

直感的に操作できる、洗練されたインターフェイス



シンプルで安価な料金

家族安否機能もついて納得の価格！



カスタマイズ可能

御社オリジナルの
安否確認システムが構築できます



安否確認システムの違い、選定ポイント

職員の年齢層が10代～80代とかなり幅があるため、やはり操作性の良さが大きなポイントでした

ランニングコストが以前利用していたシステムの1/3程度に収まりました

家族掲示板について、「これはいいですね」と従業員からも好評です

10社程比較検討し、価格面、機能の充実面で総合的に弊社の求める内容とマッチした為、導入を決めました

安否確認を「安否コール」等のツールに任せることで、安否確認以外の事に重点を置けることがメリットです

導入することによって安否確認体制がしっかり整備できたということはもちろんですが、意外なところで”社員の意識”が変わったように思います

全職員に対して一斉に何かを連絡するという事が困難でしたが、「安否コール」の導入によって、今は職員への連絡手段が確保できたことは大きなメリットであると感じています

機能面ですごくいいと思ったのは、やはりGPS/MAP表示機能です。全国各地に行っているドライバーの居場所が地図上で、被災状況別に表れるのは大変便利です

勤務者が少ない時間帯に災害が発生した場合、他の従業員が応援に来られるのかを知る手段があるというのは安心ですね

社外にいる従業員が多い中で、情報伝達を個人の端末に行えるようになり、何かあったときの連絡がスムーズに出来るようになったのが良いですね

以前のシステムに比べてインターフェイス部分で使い易い、というのが率直な感想でした

家族掲示板の利用は福利厚生の一環としても是非職員に使ってもらいたいです

安否確認だけではなく日常使いで社内のコミュニケーションツールとして活用しています

安否コール 導入事例サイト <http://www.anpi-system.net/result/> から抜粋

安否コールの概要説明、デモンストレーション

最も使いやすい安否確認システム



災害安否確認システム

安否コール®



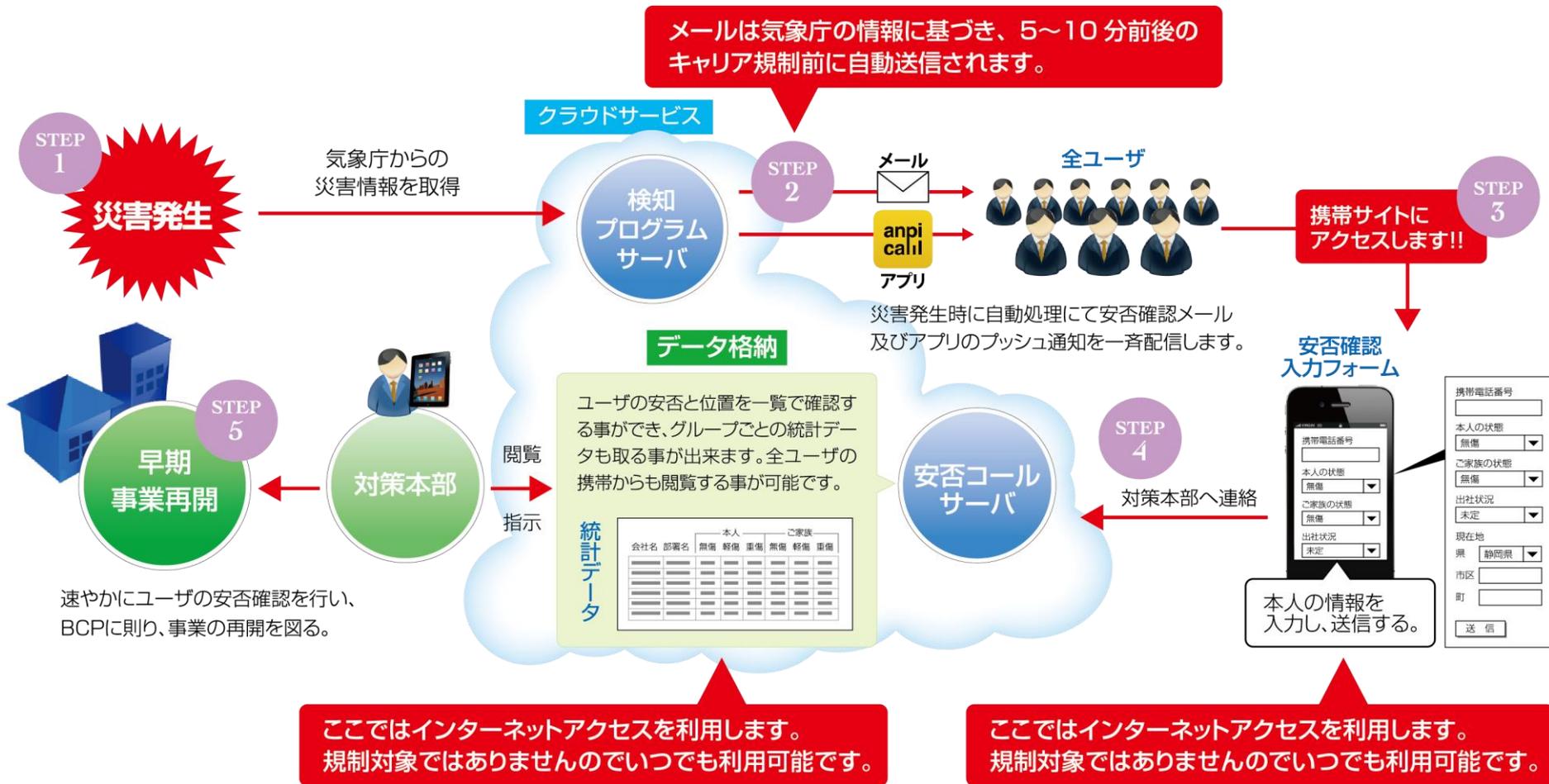
communication design and system
adtechnica



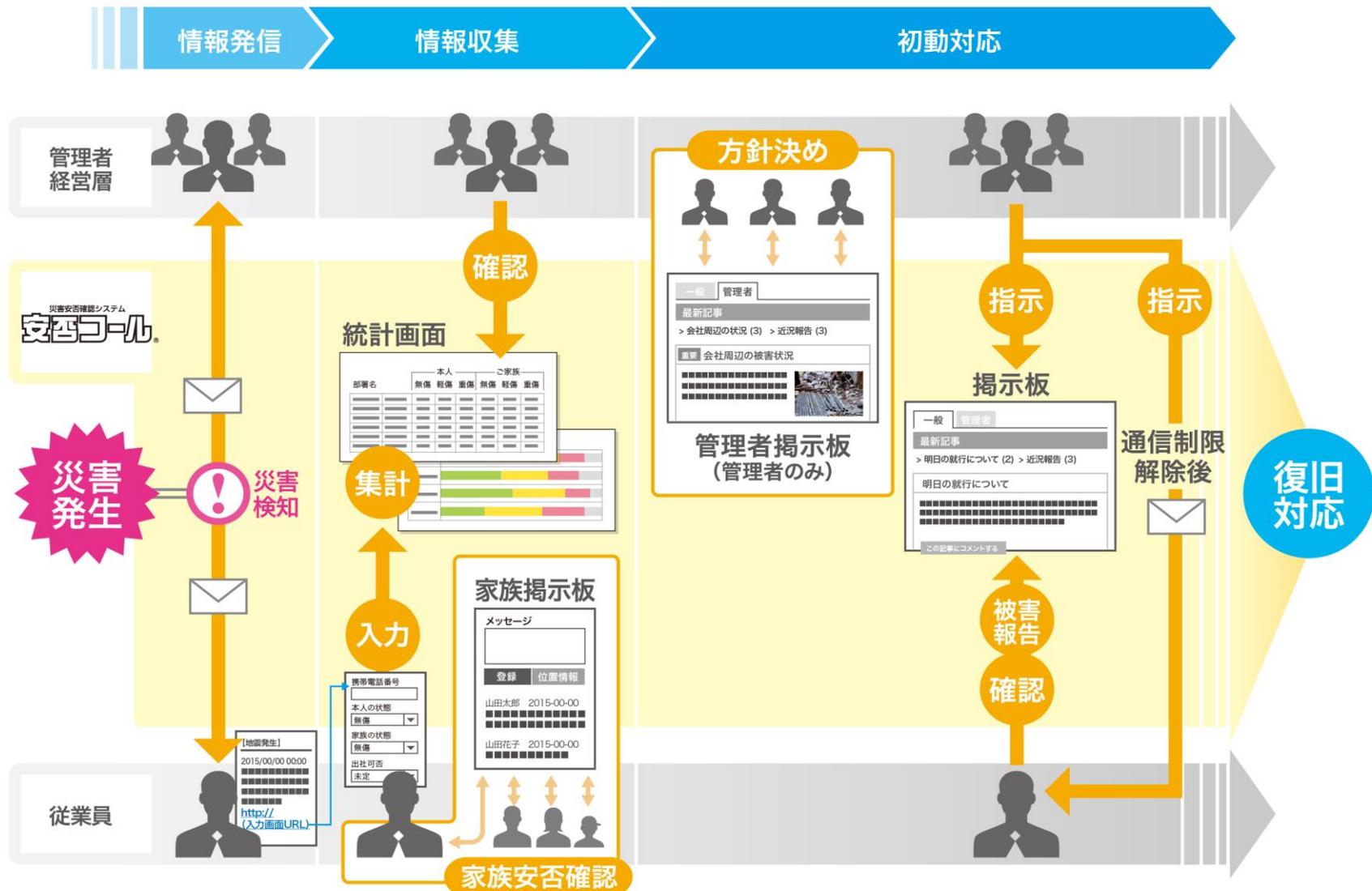
ISO/IEC 27001:2013 / JIS Q 27001:2014



安否コールの概要 災害時の配信/回答/安否確認の流れ



安否コールの概要 災害時の安否確認から復旧までの流れ



安否コールの概要 Step1 情報発信

情報発信

情報収集

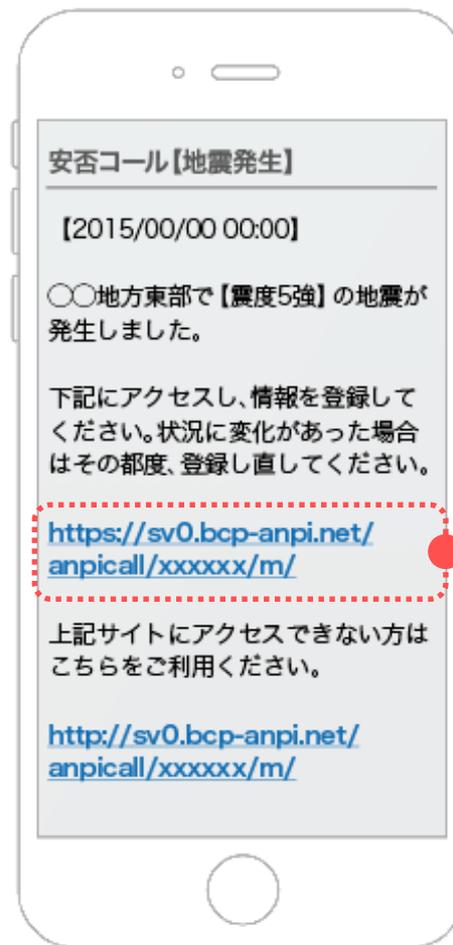
初動対応

復旧対応

自動配信のため、人を介さずスピーディーな情報発信が可能

(気象庁より取得)

- 地震  津波  に対応
- 震度1～7まで自由に選択
- 全国188区分よりエリアを選択
(部署や拠点ごとに設定が可能です)
- メールアドレスは一人3つまで登録可能
- アプリによる
プッシュ通知も装備



ワンクリックで
入力画面へ

安否コールの概要 Step2 情報収集(安否報告)

情報発信

情報収集

初動対応

復旧対応

スマホからも、ガラケーからも操作しやすい入力画面

ID・パスワード不要で 自動ログイン

携帯端末の固有IDを記憶する独自の仕組みにより、ログインの手間を省きます。

タップ式により 簡単に入力が可能

安否コール
デモ v5.0
安否情報入力
※印は必須項目です。

グループ
本社管理部 経営企画部門 企画部

氏名
静岡 太郎

緊急連絡先
08022227777

※本人状態
 無事
 負傷

※家族状態

※家族状態
 未確認
 無事
 負傷者あり

※出社状況
 未定
 可能
 不可

現在地 GPSヘルプ
(GPS精度: ★☆☆) 測位中... 中断

※都道府県
東京都

※市区

様々な情報共有が可能

掲示板

→被害状況や指示を共有

家族安否確認

→家族と安否状況を共有

安否照会

→同僚の安否状況を共有
※閲覧できる範囲を制限できます

GPS機能で現在の 位置情報を自動取得

※GPS機能付き端末の場合

※オプション機能です

(GPS地図機能: 42,000円/年)